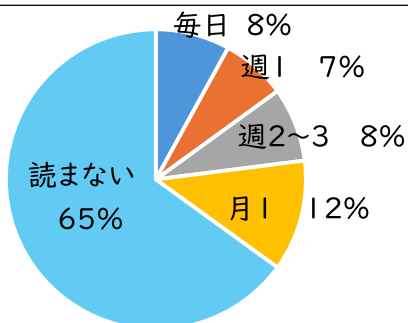


2年間のNIE活動の成果をアンケートからふりかえてみたいと思います。

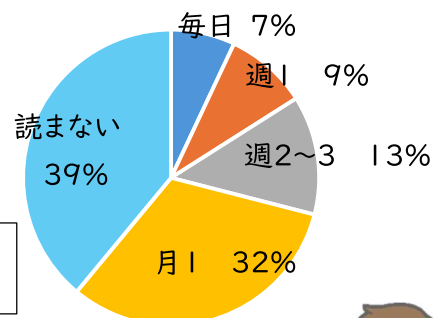
家で新聞をどのくらい読みますか。(新聞購読している家庭)

学校で新聞をどのくらい読みますか。

R5.5月



R6.12月

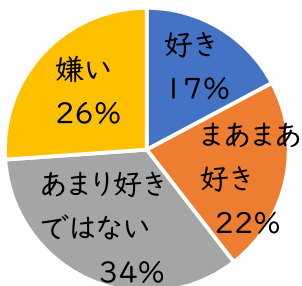


家と学校の違いはありますが、6割の児童が月に1回程度は新聞を手にとって見たり読んだりしています。全く新聞を読まないと答える子がぐんと減り、新聞に対する抵抗感がこの2年間で随分なくなったのではないかと思います。学校では、児童玄関前に新聞台を2台置いています。子ども達にとってすぐに手に取れたり目に入ったりする環境であることも「読んでみようかな。」「あれ?なんだろう。見てみよう。」と思うきっかけになっているのかもしれません。

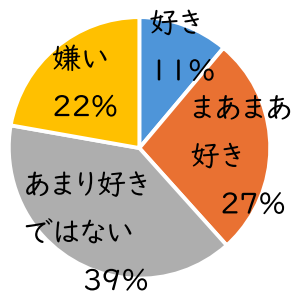


新聞を読んだり見たりすることは好きですか。

R5.5月



R6.12月

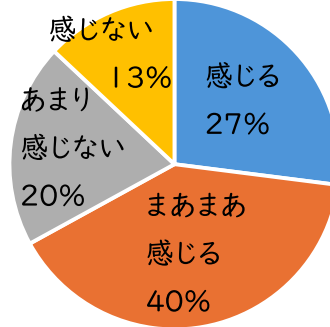
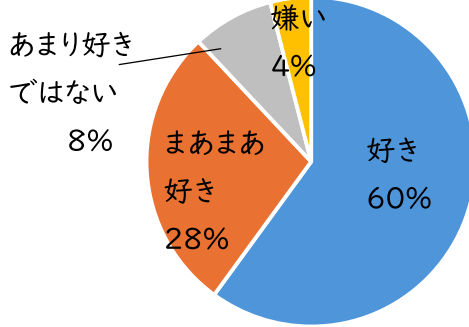
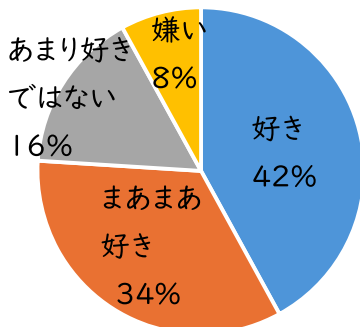


この質問に関しては、2年間で大きな変化はなかったようです。抵抗感はなくなったものの、新聞の内容を読み取る活動が多くなるにつれて聞き慣れない言葉や漢字に出会うことも多くなり、難しさを感じてしまったののかもしれません。

授業で新聞を使って学習をすることは好きですか。

新聞を使って活動をすることは好きですか。

NIE タイムで、新聞が身近になったと感じますか。



新聞を使って学習をすることは8割近く、新聞を使って活動をすることは9割近くの子が「好き」と答えています。この2年間、子ども達が興味をもって学習に取り組んだり、楽しく活動をしたりすることができたのだと思います。また、7割近くの子が「新聞が身近になった」と感じています。NIE タイムを続けてきたことで、子ども達の意識にも少し変化があったようです。これから、情報を得る手段の一つの選択肢として「新聞」を活用していってくれるとうれしいなと思います。